

保育北九州

平成26年10月1日
発行 (一社)北九州市保育所連盟
〒805-0019 北九州市八幡東区
中央2丁目1-1
(レインボープラザ5F)
電話 (093)661-2153番
発行人 平 沢 茂
編集人 日 野 真 人

2014 177



(5歳児の作品)

〈提供 門司支部〉

「さあさ、まついだ。
うれしいな、たのしいな」

表紙	1
視点・青年部九州大会に向けて	2～3
仲間たち	4～5
研修報告	6～7
雑感・編集後記	8

ふくらむ疑問・混乱が 予測される新制度

新制度施行まであと半年、当事者でさえ、本制度改革によってこれまでの課題や問題が改善されるものとは思わず、むしろ多くの疑問と混乱の予想がふくらむばかりである。限られた字数の中でその疑問を二・三点挙げてみよう。

視点

第一点は、新制度がすべての子どもにとって質の高い保育を提供すると謳っているが、実は保護者のニーズを受けた子どもを預かる量的な意味合いの方が大きいように思える。

一号から三号までの認定が親の都合によって決定され、子どもの側からのものではない、従って保育の質は親の都合によって左右されるのは自明である。

第二点は、保・幼の良い点を一体化したものと強調しながら「教育」と「保育」の使われ方が曖昧になっている点である。共働き家庭の保護者の中にも小学校の先取り教育を求める者は少なくない。認定ことも園の「教育」は教育基本法で定められたもの。「保育」は児童福祉法で定められたものがある。しかしそれが「養護と教育を一体化したもの」とあっても学校教育ではないと説明されている。これとの関連で

第三点として、「学校教育」とは、大人が計画し、教えるという視点で定義されているが、保育北九州147号でも述べたように、国連子どもの権利委

青年会議

九州大会に向けて

（青年会議会長挨拶）

私たち北九州市私立保育園連盟青年会議（以下、青年会議）は青年保育者として保育園事業の健全な発展と児童福祉の向上のため研修研究を行い、また（公社）北九州市私保連の各委員会と青年会議（総務部・調査研修部・広報部）の各部会と連携を図り幅広い活動を行っています。

そして、全国的には（公社）全私保連青年会議、九州ブロック大会に、また更には新たに三団体の枠を超え九州保育三団体青年部協議会の活動にも積極的に参加し、九州のみならず全国の青年保育者と研修研究や情報交換を行っております。

これからも青年会議らしい様々な活動を企画提案していきたいと思っています。どうぞ青年会議の活動にご理解をいただき、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

（会員紹介）

役職及び部会名 氏名 「園名」
会長 長山 博文 「別所保育園」

会長補佐 西村 慎治 「みのり保育園」

副会長（総務） 橘原 義晃 「小倉北あけ保育園」

副会長（調査研修） 田中 信一郎 「幸神保育園」

副会長（広報） 伊賀 良昌宏 「花園保育園」

事務局長（調査研修） 上原 剛 「浅川保育園」

監事（総務） 鷹取 和教 「三郎丸保育園」

監事（総務） 金原 秀樹 「塔野保育園」

会計（総務） 加来 賢大 「いちご保育園」

（総務） 藤上 良裕 「きくが丘保育園」

（総務） 宮原 健輔 「栄美保育園」

（調査・研修） 梶原 謙吾 「足原だきしめ保育園」

（調査・研修） 阿部 大吾 「池田保育園」

（調査・研修） 新川 知明 「岩崎保育園」

（調査・研修） 梶原 義昭 「足原だきしめ保育園」

（調査・研修） 鎌田 旭 「旭ヶ丘保育園」

（広報） 鷲峰 康尚 「木屋瀬保育園」

（広報） 山崎 公博 「こじか保育園」

（広報） 橘原 法道 「本城西保育園」

（広報） 黒田 摂 「れんげの花保育園」

（広報） 仁科 博光 「守恒保育園」

（活動紹介）

我々、青年会議は平成二十五年六月に『北九州市私立保育園連盟青年部会』より名称変更し、大きく三つに役割を分担してそれぞれに連携をとりながら活動を行っています。ここでは総務部、調査・研修部、広報部のそれぞれの主な活動を紹介したいと思います。

（総務部）

総務部は、青年会議の運営プロデュース的なものと考えています。

たとえば、

★北九州市私立保育園連盟の各委員会と連携を図るための企画立案。★全国九州ブロック大会を開催する際、各部会と連携を深め、企画構成を検討する。★福岡県青年部会との合同研修会・施設見学を隔年で開催する際の企画立案。★北九州市保育課との交流及び研修会開催時の企画立案。★青年会議活性化のための新規会員促進事業。

など、いくつか例を挙げましたが、これらを立案し、最終的には会員全体でなすべきか決定をしています。

青年会議の活動を一人でも多くの方に知っていただくとともに、会員同士の情報交換を活発に、様々な側面から青年会議の活動を支援していきます。

（調査・研修部）

私保連調査・研修委員会と連携をとりながら、保育事業の推進・発展をめざし、子どもたちの育ちと子育て環境の充実を図るため、各種調査研究を行っています。保育士の就職支援説明会や、在職者へのアンケートの集計作業もお手伝いしました。

また、新会計基準、小規模保育事業、情勢

員会が締結国に対し伝えているように「乳幼児に対して自国が負っている義務について」注意を促し、「乳幼児が、その人生の出発点から特別な利益・能力及び脆弱性を有する社会的主体であり、かつ権利の行使においては保護・指導及び支援が必要であるという認識を奨励すること」とある。

要するに、児童権利条約は「乳幼児期最初の数年間（小学校への移行期を含め）の「いのち」と「心」の脆弱性についての認識を深め、その対応に心を砕くこと」を求めており、この脆弱性に対応するのが養護なのである。子どもが生れながら持つ育つ力を育たせようとする大人がなすべき養護。それが即ち愛され、人間を信頼し心の安定を図ることなのである。

フレーベルの「生活を、生活で、生活へ」という生活体験を通して自ら学んでいく子どもの主体性が無視され、一斉認定の四時間を「教育」と位置づけ、それ以外の子どもたちが長時間過ごす時間を「保育」と時間で区切っている点に著しい違和感をもつのである。

その他にも、人生の根っ子を育てる重要な時期にビジネスチャンスと捉える企業の参入、設置基準・最低基準の違いなど吟味もせず慌しく施行を急ぐ政治に不信感が高まる。

拙速な変化が思考の画一化を促した例は、進学組を前に「お前ら非国民だ」と宣うた教師が終戦と同時に民主主義者に豹変し、人間不信に陥った69年前を切なく思い出す。

藤岡 佐規子

報告会、ミニ研修等とおして、保育の資質向上、保育制度の充実、安定した保育園運営のための様々な研修会を企画し、開催しています。

我々会員一同、諸先輩方に負けないような様々な知識や経験を積んでいかなければなりません。そして次々に迫りくる時代の波に耐えよう、これからの様々な調査・研究研修に取り組んでいきたいと思っています。

（広報部）

青年会議の活動を、北九州はもとより、多くの保育関係者に提供すべく活動を行っています。主な活動として年二回の会報（青空通信）を発行したり、ホームページへの掲載も行っております。また、私保連広報委員会会議への参加や、表計算（エクセル）を駆使した保育課の補助金書式作成のお手伝いも陰ながらさせていただいております。

現在、青年会議は分担して、行事勉強会の企画、研修会や諸行事へ参加、諸団体との交流、情報交換等、様々な活動をしています。その様子を、どのようにして多くの方に広報していくかを試行錯誤しながら取り組んでいるところです。

まずは知っていただくことを第一に、この紙面も構成していったわけですが、様々な方法を考えながらこれからの活動を行っていき、またその利用方法等も共有していきたいと思っています。

（青年会議九州ブロック大会 in 北九州について）

△日程▽平成二十六年十一月二十日～二十一日
△場所▽小倉北区ホテルニュータガワ

今秋十一月二十日～二十一日の二日間、北九州市に於いて（公社）全国私立保育園連盟青年会議 第十六回九州ブロック大会 in 北九州が開催されます。

私たち青年会議は現在九州ブロック大会にむけて、総務部、調査研修部、広報部、事務局会計の四つに役割分担をし、今大会のテーマである、「未来への羅針盤」を基に、広報活動、講師の選任、情報交換会の準備等協力し合いながら進めております。

来年四月に「子ども・子育て支援新制度」という大波がもうそこまで来ています。私たち青年保育者はこれから保育という大海原を一隻の船の舵を操作して航海して行かなければなりません。未来へとつながる羅針盤を頼りに進み行くなり方向に船を向け、自分が選んだ航路を進んで行くのではありませんか。

北九州市保育関係の皆様には、大会の準備においてさまざまなご協力を頂きありがとうございます。おかげをもちまして、準備の方は順調に進んでおります。しかし、これからが本番であり、まだまだいろいろとご迷惑をおかけすることと思います。たくさんのご参加が市内からもございますようによろしくお願いします。



《主な年間活動》

毎月	例会
年四～五回	青年会議主催研修会
年一～二回	他団体との研修会
年一回	保育課との勉強会
八月	わっしょい百万踊り
十一月三日	北九州市保育研修大会
二月	私保連会長による情勢報告会
二月	青年会議OBとの懇親会
《県外研修等の参加》	
	全私保連青年会議 幹事会（二回）
	全私保連青年会議 全国大会
	全私保連青年会議 特別セミナー・研修会
	全私保連青年会議九州ブロック大会
	九州保育3団体研修会



応答的保育をはじめ様々な研修の講師をして頂いており、私達保育士にとっても馴染み深い光沢寺中井幼稚園園長村上里絵先生にお話を伺いました。

【絵本大好き】

Q. 光沢寺中井幼稚園には蔵書が六〇〇冊を超える「絵本のへや」があると伺いましたが…

A. 私は三代目園長になるのですが、前園長（母）の熱い思いから絵本活動が始まりました。絵本は、かがくのとも、等のペーパーバックも入れると六〇〇冊は優に超えていると思います。「子どもに出会わせたい」と思う絵本を選んで購入した

り、保護者会バザーの売上や転園なさった方々から頂いた図書券などのご厚意で購入させて頂いたりしてきた長年の積み重ねですね。絵本活動では、毎日担任は絵本の読み聞かせをしています。また、クラスで好きな絵本を選び、夏祭りのおみこしや劇あそび発表会などにも発展させています。貸し出しもしていて、毎週年少さんは一冊、年中・年長さんは二冊ずつ自分で選んで借りて帰っています。また、絵本係のお母様方もいて、その方々が中心となって年に五、六回の絵本ノミナーも開催しています。

Q. ♪絵本ノミナー♪とはどのようなものでしょうか？

A. 私たちが絵本のセミナーで学んで来たことを「お茶をノミながら」お話する会です。おみこしの題材になった絵本についてや季節や行事にちなんだテーマ（例えば「雨」や「劇あそび」を楽しむ♪など）で、お茶を飲みながら語り合うお母様方の絵本勉強会といったところでしょうか。しかし、楽しくお話する

中で、絵本の読み聞かせが及ぼす子どもたちの育ちへの影響や保育への理解が深まっていると感じています。毎回、全体の半数以上の保護者が集まって下さいます。

Q. お母さん方が随分積極的に関わって下さるんですね。

A. はい。とてもありがたいですね。他にも、当番でクラスの読み聞かせもして頂いています。子どもたちもとても喜んでいます。私も福岡県立大学の「児童文学」の授業では、保育者を志す大学生に読み聞かせをしています。みんな目をキラキラさせて絵本の世界に入ってくれます。

Q. 今度はご自身が好きな絵本についてお話し下さいますか？

A. 好きな絵本はたくさんあります。毎年思いが変わるのですが、一冊は『三びきのやぎのらがらどん』（マーシャ・ブラウン 絵、せたていじやく）です。この話は、最後のシーンを怖がる子どもや「残酷だ。」という学生もいるのですが、私はブルーと黄色と茶色で描かれた

この絵に何か温かいものを感じます。そして、この三びきは子どもの発達—小さなやぎは、幼年期から少年期への自立過程の姿（反抗期）、中くらいのやぎは、少年期から青年期の自立の過程。そして大きいやぎは、青年期から大人への最後の自立過程の姿—と知ってから、読むたびに「なるほど〜」「でも、もしかしてトロールは母親？」などと想いを巡らせながら、よりこのお話の奥深さや面白さを感じています。また、この景色が北欧のフィヨルドの色だそうですが、いつかきつとこの深い青と緑色のフィヨルドを見に行ってみたいなと思います。

そして、私の子育てでのエピソードがある『わたし』（谷川俊太郎 ぶん、長新太 え）も好きな絵本の一つです。私の娘りんが2歳ぐらいの時です。おばあちゃん（私にとって母）が、『わたし』の絵本を読み聞かせた後、「りんちゃんは、お母さんにとって娘」と言つと「ちがうちがつ」「それじゃあ、りんちゃんは、お母さんにとって 長女？」

「ちがうちがう」

「そしたら、りんちゃんは、お母さんにとって、子ども？」

「ちがうちがう」

最後に「じゃあ、りんちゃんはお母さんにとって何なの？」

の質問に、

りんは、「たからもの」と答えたそうです。何かにつけ娘に向かって「りんはお母さんの宝物」と言っていたからでしょうね。大切な思い出が蘇る絵本です。

【ドラムにエアロビ…！】

Q. 今度はプライベートについてお聞きしてもいいでしょうか、ご趣味は？

A. 趣味は中学時代にプラスバンド部に入ったのがきっかけで二十五年程続けたドラムです。バンド活動もしていたのですよ。そういうえば、三歳から教えていた園児のひとりがプロのドラマーになりました。嬉しいですね。他にも、エアロビやヨガ等体を動かす事が大好きです。そうそう、今でも側転はお手のものですよ。大学の学生達には

「児童文学」の他に、「子どもと遊び」の講義もしているのです

が、大学生の前でも側転を披露して「村上先生の笑顔と側転が一番印象に残った。」なんてレポートに書かれています（笑）。もちろん側転はおまけですよ。子どもの喜びが保育者（自身）の喜びとなるそんな授業を心がけています。

Q. とても楽しそうな授業ですね。ところで先生はストレス発散をどのようになさっていますか？

A. 私は神経質で、どちらかというと「〇〇ねばならない」気持ちで勝つものですから、根っからの芸術家肌でちよつと視点がユニークな浮世離れた夫（彫刻家）がガス抜き役ですかね？夫が企画した夏休みの親子三人での、隠れキリシタンゆかりの教会巡りの長崎旅行もとても面白かったです。

【気負わずに、

でも積極的に】

Q. ところで七月三十一日に行わ



A.

れた保幼小連携研修会ではパネルとしてとても素敵なお話を聞かせて頂きましたが、幼稚園園長先生としての立場で、連携を進めたい保育園への提言などありましたら、お聞かせ下さい。まずは、子ども達のために積極的に小学校へ出かけ、関わりが持てるようにすることが大事だと思います。研修会でもお話し致しましたが、光沢寺第二保育園が津波を想定した避難訓練で、中井小学校校舎四階まで上がらせて頂きました。その際、年長児が二歳児を気遣いリード

する姿を校長先生が目当りにされ、「小学校では一番小さく思える一年生も出来る事があるはずです。」との感想を持たれたそうです。このように改めて、特別に、ではなく、例えば水遊びや泥だんご作り、保育園や小学校へ給食を食べに行くなどといった日常の活動で交流ができ、お互いを理解する第一歩になるといいですね。難しいでしょうが、無理をせずに、気負わずに、でも積極的にというところででしょうか。

【インタビューを終えて】

村上先生の笑顔と温かく機知にとんだ語り口であつという間に時が過ぎました。絵本についてや大学での授業の様子、子育てについてなどまだまだたくさんの有意義なお話をした頂いたのですが、申し訳ないことながらインタビュアーの能力が足りずにご紹介しきれません。ぜひぜひ保育士の皆さんに向かって村上先生の思いを存分に語って頂く場を設けて頂けたらと願っています。

研修報告

九州保育三団体研究大会

「すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現を目ざして」という大会主題のもと、ヒルトン福岡シーホークで「第一回九州保育三団体研究大会」が盛大に開催されました。



今、保育・子育て支援を取り巻く状況は、大きな転換期を迎えています。今回の研修は、平成二十七年から施行される「子ども・子育て支援新制度」についてのお話がたくさんありました。来年度四月一日よりスタートする新制度は、今までの制度と比べて変わることが多々ありますが、私たち保育者は「子どもの最善の利益」を第一に考え、これまで以上に一人ひとりとしっかりと向き合って、子どもの幸せを願いながら保育の質を向上

させていかなければいけないと強く感じました。また最終日には、鳥越俊太郎氏による「鳥越流 ポジティブな人生の歩き方」をテーマに記念講演がありました。その中で、ご自身のお孫さんの話を交えながら「好奇心」ひらめき（直感力）「集中力」を幼少期に大切に育ててほしいというエールをいただきました。

三郎丸保育園
出口 弥 佳

エピソード記述に関する研修会

八月八日、レインボوبرラザにてエピソード記述に関する研修会（主任対象）に参加させて頂きました。

「エピソードを通して子どもの心の育ちを描く」をテーマとして 中京大学客員教授 鯨岡峻先生の講義がありました。はじめに「何かの力をつけることばかりで心の土台を育てることがおざなりになっています。大人の思いだけで育てると子どもが将来親になった時、自分が受けたものと同じように育てます」と話され、子どもの心を育てる大切さを改めて感じました。

午前中は、エピソード記述の基礎となる人と人の間に作られる接面の概念を学びました。接面は、大人が「子どもの気持ちをわかろう」と思っ



添わせた時、子どもが「自分の事を分かっ

てほしい」と大人にな

なぎしを向

ける時に生

まれます。

エピソード

記述は、こ

れまでの保

育記録と異なり、接面で起こっている「自分の心が動かされた」ことを描く事で他の人にも心揺さぶられた思いが伝わる記述となっていくます。そして自分の保育のふりかえりにもつながっていきます。

午後からは、研修会に出されたエピソード記述の事例を読み合わせし、グループ討議をしました。「接面をどう捉えているか」を視点において話し合いました。十の事例を読み合わせ、討議する中で心揺さぶられるとはどういうことなのか読み手に思いが伝わる文章の描き方を学びました。主任がエピソード記述を描くとき、主任としての立場や状況を明確にすることわかりやすくなると教えて頂きました。

子どもの心を育てるのは、大人の心です。子どもは、優しい心を必要としています。目に見えない子どもの心の動きを受けとめ、「子

どもの心を育てる」ため、園内でのエピソード記述研修を続けていきたいと思いました。

折尾丸山保育所

平野 郁子

給食調理員担当者研修会

七月二日の給食調理員担当者研修会に参加させて頂きました。「ママ、何故野菜を食べなきゃいけないの?」と、題して高上青果の高上氏より講演がありました。植物は体内の有毒物を解毒する力を持っている事や五大栄養素には野菜だけが持っている栄養があるという話を聞きました。また、野菜・果物は旬の時に一番栄養価が高くなる事や調理方法で栄養の吸収が変わってくる事など学びました。早速、所内研修で伝え家庭に発信しようと思いました。午後からのグループワークは「調理の工夫」をテーマに話し合いました。「食育」を柱にさまざまなテーマで意見を出し合い、年々、実のあるものになっていると感じます。調理員が、より安全で美味しい給食を目指して調理している姿が出されていました。各自が「工夫」を持ち寄り、調理員としての意識も高まり、明日からの頑張りに繋がると思います。

新門司保育所

小原 ひろみ

支部近況

第3回 戸畑区篇

戸畑支部は、十一か所という大変少ない園数で構成されています。そのせいもあってか、何事においても公私立の別なく、みんなが一丸となって取り組まざるを得ない状況にあります。少ないなりに出来ることを模索しながら、清く明るくをモットーに抜群のチームワークが戸畑支部の自慢の一つです。

戸畑支部の研修会は職員全員が参加出来るようにと、毎回18・30から始めています。内容は、コミュニケーションワーク・シヨップやリフレクシヨン・心理学・絵本講座・気になる予への対応・音楽療法など様々です。その年の各園の保育士の代表である幹事が自園の希望する内容を持ち寄って、幹事会という場で決めていますが、要望が多くて絞り込むのに苦労しています。他区のように華やかさはありませんが「地道にコツコツと……」が合言葉になってくるとか、いないとか。ちなみに今年度は、六月十六日福尾野歩先生のおしゃべりと演奏、毒舌な先生の語りに勇気づけられたり、落ち込んだり、笑いと涙の楽しい研修でした。次回、口腔衛生についての研修を予定

しています。

ここで、戸畑支部の保育まつりの経緯を紹介します。平成九年までは、旧戸畑市民ホールで保育園の紹介や給食の展示・ファミリーコンサート等開催していました。その後、市民ホールがウエルとばたに移転したことから、会場確保などの諸事情で、保育園のアピールをより効果的にと、平成十一年から夜宮公園で行われている戸畑菖蒲まつりに合わせて、保育まつりとして参加するようになり現在に至っています。



す。菖蒲まつりは、市制二十五周年を記念して始められ、今年で二十六回目を迎えました。夜宮公園一帯で開催され、咲き誇る花菖蒲を中心に区民が一体となった



様々なイベントが開催されています。

ステージでは各保育園順番（三園）に参加し、和太鼓・踊りなどと各保育園の工夫を凝らしたものを披露し、生き生きと踊る姿に、地域の方々からたくさん拍手を頂き、子どもたちはステージの上での達成感を味わうことで、自信へとつながっています。

菖蒲まつりは二日間にわたって開催され、のびのび広場・スポーツ体験コーナー・保育まつりのブースなどがあります。手作りおもちゃコーナーでは来場の子どもたちが自分で作った物で遊んだりして、保護者の方にも好評で卒園児在園児との再会やふれあいの心温まる場でもあります。また保育園を知っていただく良い機会にもなっています。

さて、戸畑と言えば戸畑大山笠、毎年七月第四土曜日を挟む三日間で行われるお祭りで、博多祇園山笠・小倉祇園太鼓と共に福岡県夏の三大祭の一つ



です。重要無形民俗文化財に国指定されています。また、今年日本夜景遺産に認定されました。平成二十六年三月末に煉瓦造りの図書館が再オープンしました。旧戸畑区役所（築八十一年）がおしゃれな図書館に変身したので、是非お立ち寄り下さい。平成二十八年には、旧浅生小学校跡地に室内温水プール・武道場・弓道場・多目的グラウンド等スポーツセンターも完成します。今後、戸畑支部はこうした施設を利用して様々なアイデアを活かした活動の幅が広がるようになるかと大いに期待しています。



「たいこ、だいあき」

(5歳児の作品)

雑感「先生」と「お母さん」

私は今、二児の母をしながら保育士をしています。長女はこの春小学生になりました。次女は保育園の一歳児クラスに通っています。私自身もこの春転職になり、新たな職場で日々保育をしています。

「先生のお家には、お母さんおる?」「先生のお家のお母さんは先生よ。」「はっ?なんで?」「先生はお家に帰ったらお母さんよ。」「へえ!」こんな会話がよくあります。「でも先生は、保育園にいる時は、みんなのお母さんするからね。」と言うと子ども達から何とも言えない穏やかな表情が返ってきます。私はこんな表情を見ると、仕事と子育ての両立にまずきそうになっても頑張ろうと思えます。

大好きな仕事ですが、辞めようと思った事も何度もあります。長女を産み、保育園に生後七か月から預け仕事に復帰。子供が小さなうちは病気が付きもの…とわかっていたはずですが、こんなに?という程体調を崩す長女。入院も何度もしました。私達は、保護者に「病気の時は、お父さんやお母さんが一番よね。」と話していますが、自分が休めない時もあったり、仕事の上での責任と、母親をしていきたい自分の本心との間

で何度も悩みました。そんな時、同じように働く母親の立場である保護者からの「先生のクラスにわが子を預けたいな」「うちの子ども、先生が大好きで」の言葉に何度も救われました。

長女もありがたい事に、保育園に行くことを嫌がらず、先生方の愛情に包まれ、日々成長してくれました。年長組最後の運動会が重なりましたが「私も頑張るから、お母さんもお友達と運動会頑張つてね」と言われ胸がいっぱいになった事を覚えています。

保育園には、子育てをしながら、私と同じような思いや悩みをたくさん抱え、時には心が折れそうになっている保護者も沢山います。そんな気持ちちがわかるからこそできる保護者支援を。又、働く親の姿を見ながら、一生懸命育っている子ども達の気持ちに寄り添える母親のような先生を。そんな保育士をめざし、これから、子育てをしながら働ける環境や職場の仲間に感謝しながら先生とお母さんを続け、温かい気持ちを持つる保育士でありたいと思っています。

広徳保育園

倉知 志帆

編集後記 — 薔薇のトゲ —

薔薇の花にはなぜトゲがあるのか、疑問に思ったことはありませんか? たとえばサボテンのトゲは葉なのですが、乾燥に耐えるためにあのようなトゲ状の葉になったそうです。では薔薇のトゲは何の為にあるのでしょうか。実は薔薇のトゲは樹皮が変化したものだそうです。虫除けなどの為ではないと聞きました。薔薇は色彩や匂いで虫を引き寄せ繁殖してきたのですから、虫除けなどであろうはずがありません。わたしが聞いた薔薇に関する話ですが、「薔薇の花はあんなに綺麗なのにトゲがあるのではなく、トゲがあるのにあれほど美しい花が咲く、と気がつかねばなりません」と聞かされたことがあります。人も同じですよ。誰にしろ欠点はありますが、しかしそれを超えて尚、貴い姿を見せてくれるのも人間ですよ。われわれ保育関係者も互いに持つトゲを超えて結び合う絆を大事にしていきたいですね。

「保育北九州」編集長 日野 真人